

平成26年度 動物実験等に関する報告

西海区水産研究所

項 目	報 告 内 容
1 動物実験等の実施状況	
(1) 実施件数	当該年度の実験件数の合計 6件
(2) 使用動物種	当該年度の実験に使用した全動物種名 タイマイ、アオウミガメ、アカウミガメ
(3) 関係研究課題数	当該年度の全実験課題数 6課題
(4) 実験課題	①国内タイマイふ化向上率研究（人工由来の親候補を用いたふ化率向上実験） ②タイマイ養殖に関する技術援助（タイマイ仔ガメの飼育技術の習熟） ③国内タイマイふ化率向上研究（天然由来の親ガメを用いたふ化率向上実験） ④定置網における海亀混獲防止技術の開発に関する研究 ⑤国内タイマイ養殖効率化事業調査（年級群別タイマイ仔ガメの配合飼料の種類による適正な給餌率モデルと成熟可能性検討を含めた成長試験） ⑥国内タイマイ養殖効率化事業調査（親ガメ候補の養成と成熟度確認調査）
2 点検・評価結果	
(1) 所内規程の制定	西海区水産研究所動物実験委員会規則（平成18年11月1日制定）
(2) 動物実験委員会の設置状況・構成	○構 成 委員長：亜熱帯研究センター長 委 員：沖縄県水産海洋技術C石垣支所長（外部委員）、亜熱帯生態系G長、生産技術G長 事務局：業務管理室長 ○開催実績：平成27年4月30日 （主な内容）平成26年度動物実験記録書について 平成27年度動物実験計画書について
(3) 動物実験等の実施状況	適正な方法、設備で実施されるかを委員会で審査し、承認されている。実施結果については、研究所長へ報告。

(4) 教育訓練等の実施	なし
(5) 実験動物の飼養等	動物実験記録書により、農林水産省基本指針、水産総合研究センター動物実験規程を踏まえ、委員会において、適正に実施されていることを確認した。
(6) 総合評価	水産総合研究センター動物実験規程及び西海区水産研究所動物実験委員会規則に適合している。